

調査報告概要表(グループホームあすか)

全体を通して(※このホームの優れている点、独自に工夫している点など)	
奄美市の美しい海に面した集落の学校に隣接したホームである。施設長は職員の力量を信頼し、自らの思いを全面的に託してホームの運営に携わっている。入居者が「ここにいると幸せです。おいしい食事を食べて、自分の好きなことをしていただけるから。」と話していた。また、介護の結果として視覚障害の入居者が介助なしで食事を取れるまでになっていることからホームの介護の姿勢が現れている。地域や家族との連携をさらに密にして、入居者の生活の充実とサービスの質の向上を目指しているホームである。	
分野	特記事項(※優先順位の高い要改善点について)
I	特に改善点はない。(現状を維持し更なる充実が期待される。)
運営理念	
II	要改善点は特にない。(現状維持そして更なる充実が期待される。)
生活空間づくり	
III	要改善点は特にない。(現状維持そして更なる充実が期待される。)
ケアサービス	
IV	職員のストレス解消対策として、スーパーバイザーの導入などの対策を講じられることが求められる。
運営体制	

分野・領域	項目数	「できている」項目数	
		外部評価	
I 運営理念			
① 運営理念	4項目	4	
II 生活空間づくり			
② 家庭的な生活環境づくり	4項目	4	
③ 心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6	
III ケアサービス			
④ ケアマネジメント	7項目	7	
⑤ 介護の基本の実行	8項目	8	
⑥ 日常生活行為の支援	10項目	10	
⑦ 生活支援	2項目	2	
⑧ 医療・健康支援	9項目	9	
⑨ 地域生活	1項目	1	
⑩ 家族との交流支援	1項目	1	
IV 運営体制			
⑪ 内部の運営体制	10項目	9	
⑫ 情報・相談・苦情	2項目	2	
⑬ ホームと家族との交流	3項目	3	
⑭ ホームと地域との交流	4項目	4	